
PlayStation
子どもたちに、伝えたいこと
残したいものがあります。
俺の屍を越えてゆけ
SONY
CERO
12
12才以上対象
For Japan Only
プレイヤー
1人
メモリーカード
6ブロック
SCPS 91330

このソフトウェアの「解説書」およびお使いになる機種の「取扱説明書」に書かれている注意事項をよくお読みのうえ、正しい方法でご使用ください。「解説書」および「取扱説明書」は大切に保管してください。

健康のためのご注意 ●プレイするときは、部屋を明るくし、できるだけテレビ画面から離れてください。●疲れているときや睡眠不足のときは、プレイを避けてください。●プレイするときは健康のため、1時間ごとに15分程度の休憩を取ってください。

光の刺激による発作について ●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいるという報告があります。こうした症状のある方は、事前に必ず医師に相談してください。また、プレイ中にこのような症状を感じた場合は、すぐにプレイを中止して医師の診察を受けてください。

こんなときはすぐにプレイを中止する ●めまい、吐き気、疲労感、乗り物酔いに似た症状などを感じたときは、すぐにプレイを中止してください。プレイを中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。●目、耳、手、腕など、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐにプレイを中止してください。しばらくしても治らないときは医師の診察を受けてください。

コントローラの振動機能に対応したソフトについて ●骨、関節、指、手などに疾患のある方は、バイブレーション（振動）機能を絶対に使用しないでください。●振動機能を使って長い時間連続してプレイをしないでください。目安として30分ごとに休憩を取ってください。

使用上のご注意 ●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因となったり、耳や目などに悪い影響を与えたりする場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"、"PlayStation"（PS one）および"PlayStation 2"にのみ対応しています。ソフトウェアの解説書および"PlayStation 2"の取扱説明書「安全のために」をよくお読みのうえ、正しい方法でご使用ください。●ディスクを"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"にセットするときは、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにセットしてください。また"PlayStation"および"PS one"にセットするときは、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"および"PS one"からディスクを取り出すときは、本体のオープン（△マーク）ボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭いてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤動作や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●ディスクの中心にある穴に、指など身体の一部を挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけたりすることがあります。●ディスクは絶対に投げないでください。人体やその他を傷つける恐れがあります。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●ソフトウェアによっては、メモリーカード、"PocketStation"などが必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。●"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"をプラズマテレビや、液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）につなぐと、画像の焼き付き（残像映像）が起こることがあります。特に、静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置すると、焼き付きが起こりやすくなります。

ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード（SCPH-1020/別売り）を使用するとき

メモリーカード（SCPH-1020/別売り）を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻（オン/スタンバイ）ランプが緑色の状態（オンの状態）で差し、⏻（オン/スタンバイ）ランプを赤色の状態（スタンバイ状態）にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ（SCPH-10090）やマルチタップ（SCPH-1070）を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

御挨拶(でもスペースがないので箇条書きで失礼)

●調べてみたら1999年の発売だった。スタートは2万数千枚。5年かけて30万枚超。いまだ年に数千枚が出荷されている。ゲーム中の一族とは逆に俺屍は長寿に恵まれた。作家冥利に尽きる。地味なゲームをちゃんと評価してくれたユーザーの皆さんに心から感謝している。

●今回"PS one Books"で発売するにあたり諸事情から、良くも悪くも話題になった、非常識な厚さの解説書は添付できなかった。読んでみたい方は下記アドレスでしばらくのあいだダウンロードできるのでどうぞ。

●「長男の誕生が企画の発端になった」と言ったら、5年間「似てますよね」「親ばかめ」と笑われ続けた。これ以上誤解が拡がらないように断っておく。ジャケットの男の子は僕の息子じゃないってば(笑)。

●本作に続くSCEJからの新作RPGが「我が竜を見よ」。ポイントは、エサで竜がいろんな形や色に変わるので好きなように育てる。その竜に乗って広い荒野を駆け回る。そして戦う。実に単純だ。言葉が通じない相棒とのコミュニケーションは楽しい。俺屍が気に入ったら遊んでみてほしい。

●最後に俺屍を楽しむ秘訣を伝授する。まず健康度に注意。当主は本名を入力。目標は自分で立てろ。以上3点、忘れないでくれ。

ゲームデザイナー　桝田省治

『俺の屍を越えてゆけ "PS one Books"』インターネットアンケートのお知らせ

SCEJでは、これからもより一層楽しんでいただけるゲームをお届けするために、ソフトウェアをご購入いただきました皆様に対して、インターネットによるアンケートを実施しています。ご協力いただいた方には、もれなく「特製パソコン用壁紙」と「1999年の発売当時の解説書データ(PDF)」をプレゼントさせていただきます。以下のURLにアクセスし、掲載されている登録方法に従って、『俺の屍を越えてゆけ "PS one Books"』アンケートにお答えください。多くの皆様からのご協力をお待ちしております。

☑ インターネットアンケートのURL	http://www.playstation.jp/fb/scps091330.html
※ 携帯電話、PHSからは、ご回答できません。インターネットアンケート受付期間は発売後3ヶ月間です。	

お客様にご提供いただく個人情報(お問い合わせなど)のお取り扱いにつきましては、"PS one"、"PlayStation 2"に付属の「取扱説明書」、または当社のホームページ(http://www.scei.co.jp)をご覧いただくか、インフォメーションセンターにお問い合わせください。

"PlayStation"オフィシャルホームページ SCEJソフトウェア情報　http://www.playstation.jp/scej/

Info
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント　インフォメーションセンター
URL http://www.playstation.jp/info/　※ゲームの攻略法などに関するご質問にはお答えできません。あらかじめご了承ください。
TEL 0570-000-929 (PHSの場合 03-3475-7444)　受付時間10:00~18:00

お客様にご提供いただく個人情報(お問い合わせなど)のお取り扱いにつきましては、"PS one"、"PlayStation 2"の取扱説明書または上記URLをご覧いただくか、インフォメーションセンターにお問い合わせください。

◆コントローラの使いかた

コントローラ端子1に差したアナログコントローラ(DUALSHOCK)またはコントローラおよびそれぞれの互換コントローラを使用します。

L1ボタン、L2ボタン、R1ボタン、R2ボタン、SELECTボタンを押した状態で、STARTボタンを数秒押し続けると、リセットされます。

アナログコントローラ(DUALSHOCK)



※左右のスティックは使用しません。
※LED表示は常に消灯(デジタルモード)です。
※振動機能には対応していません。
※アナログコントローラ(DUALSHOCK 2)でも操作方法は同じです。

操作方法

メニューおよびステータス画面の操作

方向キー	…………	カーソル移動
○ボタン	…………	決定
×ボタン	…………	キャンセル

一族メニュー画面の操作

方向キー	…………	カーソル移動
○ボタン	…………	決定
×ボタン	…………	キャンセル
L1ボタン	…………	状態コマンド
L2ボタン	…………	術コマンド
R1ボタン	…………	装備コマンド
R2ボタン	…………	道具コマンド



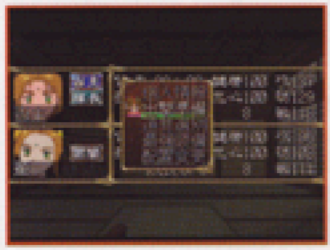
ダンジョン内移動中の操作

方向キー	…………	カーソル移動
○ボタン	…………	決定
×ボタン	…………	(方向キーと同時押し)ダッシュ
△ボタン	…………	簡易ステータス表示
□ボタン	…………	ステータス表示
L1ボタン	…………	状態コマンド
L2ボタン	…………	術コマンド
R1ボタン	…………	装備コマンド
R2ボタン	…………	道具コマンド

戦闘中の操作

方向キー	…………	カーソル移動
○ボタン	…………	決定
×ボタン	…………	キャンセル
R1ボタン	…………	前列後列の移動
STARTボタン	……	(討伐隊選考試合参加時)試合の棄権









イツ花

◆ゲームの始めかた

以下のような流れでゲームを始めます。

1 タイトル画面

タイトル画面でSTARTボタンを押してメインメニューを開きます。
はじめて遊ぶときは、メニューから[開始]→[新規]を選んでください。



メニューにある項目の内容は、以下の通りです。

【開始】…… ゲームを始めます。
- 新規　物語の最初からゲームを始めます。
- 継続　セーブデータを読み込んで続きをプレイします。

【序章】…… プロローグムービーを鑑賞します。ゲームを始める前に一度見てください。

【歴史】…… 当主一族の歴史を閲覧します。
- 歴代勇姿録　さまざまなステータスの歴代ベスト3が表示されます。
- 家族の写真　ゲーム中の幻灯屋で撮った一族の記念写真を閲覧します。
- 秘蔵美人画　ゲーム中の姿絵屋で購入した一族秘蔵の美人画を蔵から出して堪能します。

【養子】…… 一族のキャラクターをほかの一族へコピーします。養子に出す一族のセーブデータがあるメモリーカードをメモリーカード差込口1に、養子にもらう一族のセーブデータがあるメモリーカードをメモリーカード差込口2に差して、イツ花の説明にしたがってコピーします。

【分社】…… 優れたキャラクターは他界したのちに氏神として奉ることができます。その氏神を「養子」と同様にほかの一族とやりとりします。氏神を出す一族のセーブデータがあるメモリーカードをメモリーカード差込口1に、氏神をもらう一族のセーブデータがあるメモリーカードをメモリーカード差込口2に差して、イツ花の説明にしたがってコピーします。

2 開始

[開始]から[新規]を選択後、プレイヤーの一族についていろいろ決めていきます。

【性別】…………プレイヤーの性別を選んで、◎ボタンで決定します。

▼

【苗字】…………プレイヤーの苗字を入力します。方向キーで文字を選んで◎ボタンで決定します。委任を選んで◎ボタンを押すと苗字候補が表示されます。さらにもう一度◎ボタンを押すと次の候補が表示されます。苗字が決まったら、[決定]にカーソルをあわせて◎ボタンを押します。

▼

【名前】…………プレイヤーの名前を入力します。この名前は代々当主から当主へ引き継がれます。

▼

【生年月日】………方向キー上、下で年月日を選択し、方向キー左、右でカーソルを移動します。入力が終わったら◎ボタンで決定します。

▼

【クリアモード】……ゲームクリアに要する時間によって、4種類のモードがあります。[あっさりモード][しっかりモード][じっくりモード][どっぷりモード]から選びます。はじめてのときは[あっさりモード]がオススメです。

▼

【内容の確認】……表示されている内容でよければ、[これでよし]を選択して◎ボタンを押します。訂正する場合は、訂正したい項目にカーソルをあわせて◎ボタンを押してください。

▼

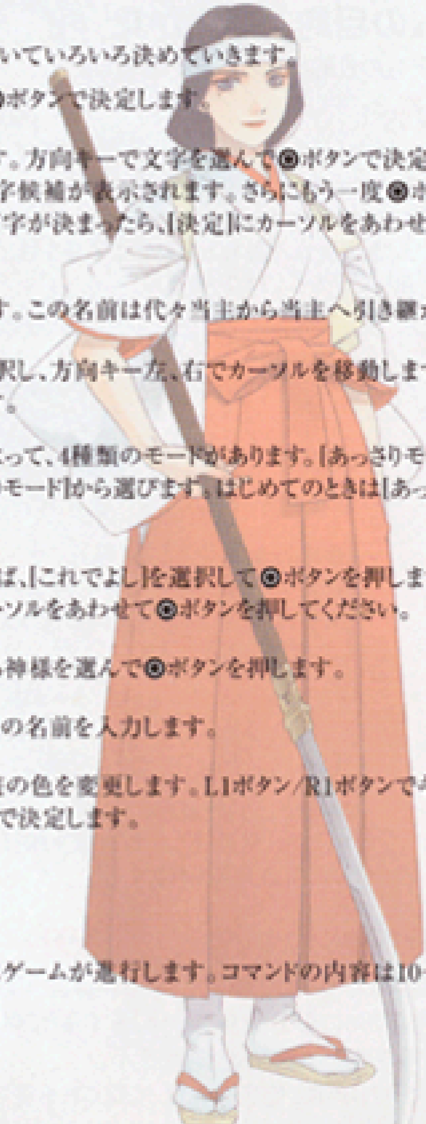
【最初の交神】……子供を授かるために交神する神様を選んで◎ボタンを押します。

▼

【第一子の名前】……交神によって誕生した第一子の名前を入力します。

▼

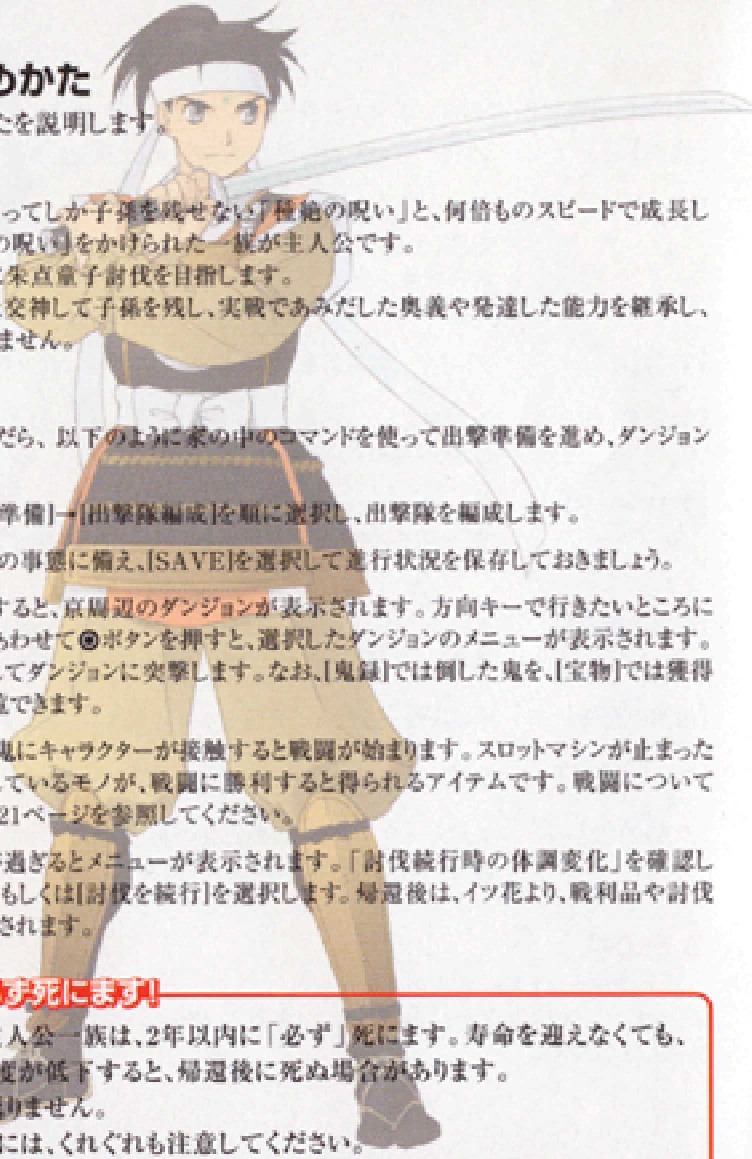
【衣装の色】………方向キー左、右で一族の衣装の色を変更します。L1ボタン/R1ボタンでキャラクターの後姿も確認できます。◎ボタンで決定します。



お輪

3 家の中

一族の設定を終えると、家の中に進みます。
家の中には、さまざまなコマンドがあり、ここを中心にゲームが進行します。コマンドの内容は10～13ページを参照してください。



◆ゲームの目的と進めかた

ここでは、ゲームの目的と進めかたを説明します。

ゲームの目的

朱点童子により、神様との交神によってしか子孫を残せない「種絶の呪い」と、何倍ものスピードで成長し1年半ほどしか生きられない「短命の呪い」をかけられた一族が主人公です。
一族にかけられた呪いを解くために朱点童子討伐を目指します。
討伐のためには、力の優れた神様と交神して子孫を残し、実戦であみだした奥義や発達した能力を継承し、一族の力を強化してかなくてはなりません。

最初の出陣

一族の設定を終えて家の中に進んだら、以下のように家の中のコマンドを使って出撃準備を進め、ダンジョンに出陣します。

【出撃準備】……[一族]→[出撃準備]→[出撃隊編成]を順に選択し、出撃隊を編成します。

【セーブ】……討伐の万が一の事態に備え、[SAVE]を選択して進行状況を保存しておきましょう。

【出陣】……[出陣]を選択すると、京周辺のダンジョンが表示されます。方向キーで行きたいところにキャラクターをあわせて◎ボタンを押すと、選択したダンジョンのメニューが表示されます。[突撃]を選択してダンジョンに突撃します。なお、[鬼録]では倒した鬼を、[宝物]では獲得した宝物を閲覧できます。

【戦闘】……ダンジョン内の鬼にキャラクターが接触すると戦闘が始まります。スロットマシンが止まったときに表示されているモノが、戦闘に勝利すると得られるアイテムです。戦闘について詳しくは、18〜21ページを参照してください。

【帰還】……出陣後1ヶ月が過ぎるとメニューが表示されます。「討伐続行時の体調変化」を確認して、[京へ帰還]もしくは[討伐を続行]を選択します。帰還後は、イツ花より、戦利品や討伐の成果が発表されます。

注意 キャラクターは必ず死にます!

「俺の屍を越えてゆけ」の主人公一族は、2年以内に「必ず」死にます。寿命を迎えなくても、戦闘で体力が0になり、健康度が低下すると、帰還後に死ぬ場合があります。
死んだキャラクターは、生き返りません。
キャラクターの年齢と健康度には、くれぐれも注意してください。

剣士(男)

1年間の流れ

1年のあいだには、春と夏の選考試合や、ある季節にだけ行けるようになるダンジョンなど、月ごとの決まったイベントがあります。また、常に3～4名が出陣できるよう、計画的に交神して家族が減らないようにすることが重要です。およそ4ヶ月に一度交神すると家族が減ることはまずありません。
以上のことをふまえて、自分なりの年間計画を立てておくと、効率よくゲームを進めることができます。

年間計画の例

	イベント	交神	
1月		交神1	
2月	出陣-九重楼		
3月	春の討伐隊選考試合4月	子孫1来訪・自習	
4月	出陣-鳥居千万宮	子孫1訓練	
5月		子孫1出撃可能	交神2
6月	出陣-白骨城（討伐続行）		
7月	出陣-白骨城		子孫2来訪・自習
8月	夏の討伐隊選考試合		子孫2訓練
9月		交神3	子孫2出撃可能
10月	出陣-双翼院		
11月	出陣-大江山（討伐続行）	子孫3来訪・自習	
12月	出陣-大江山	子孫3自習（翌年1月から出撃可能）	



※白骨城は夏のあいだだけ出現し、朱点童子が棲む大江山への門は冬のあいだだけ開かれます。
※朱点童子討伐隊選考試合については、19ページを参照してください。
※子供が家にやってきてからの2ヶ月間は、出撃に備えた修行期間です。とくに指定しなければ自習しますが、先生をつけて訓練する場合は、[一族]→[個人情報]からキャラクターを選び[訓練]を選択します。[訓練]は大きな効果が期待できます。とくに、同じ職業の親を先生にすると、親が時間をかけてあみだした奥義を継承します。

剣士（女）

家の中

◆家の中のメニュー

日頃の準備が討伐の成果に大きく影響します。しっかりした準備を心がけましょう。
所持金に余裕が出てくれば、復興にあてて京の再建に協力したり、幻灯屋で記念撮影をしたり、姿絵屋で美人画の購入にあててもよいでしょう。



家の中には、以下のコマンドがあります。

一族

一族の状態の確認や出撃準備を行います。



【個人情報】……キャラクターを選択して、キャラクターの【状態】【術】【装備】を確認します。幼年期のキャラクターで【訓練】を選択すると、先生をつけて自習よりも効果的な修行を行います。

【出撃準備】……【出撃隊指名】で出撃隊を選出します。選出した出撃隊の【隊長変更】や【陣形変更】もここで行います。

【道具選別】……携帯袋のアイテムを整理します。

【最強装備】……出撃隊に選出したキャラクターに、イツ花が見立てた最強装備を割り当てます。選出された順により強い装備が割り当てられます。

【配置変更】……【画面構成】で【顔写真だけの画面】と【顔写真とパラメータの画面】を切り替えます。【並び替え】で選択した任意のふたりを入れ替えることもできます。

薙刀士(男)

道具

携帯袋のアイテムを整理します。

【携→蔵】……討伐に持っていかないアイテムを蔵へしまいます。

【整理】……表示中のアイテムをソートします。

【処分】……必要のないアイテムを売ってお金に換えます。

【授与】……忠誠心の低いキャラクターに珍しい茶道具を与え、忠誠心を高めます。

【蔵→携】……蔵の中のアイテムを、討伐に持っていけるように携帯袋に移します。

売買

装備や雑貨などを買ったり、必要がないアイテムを売ってお金に換えたりします。

【バーンとォ！買ってこい】……アイテムを買います。

【バーンとォ！売ってこい】……必要ないアイテムを売ります。

【買ったもので最強装備】……【一族】→【最強装備】と同様に、最強になるように装備を割り当てます。

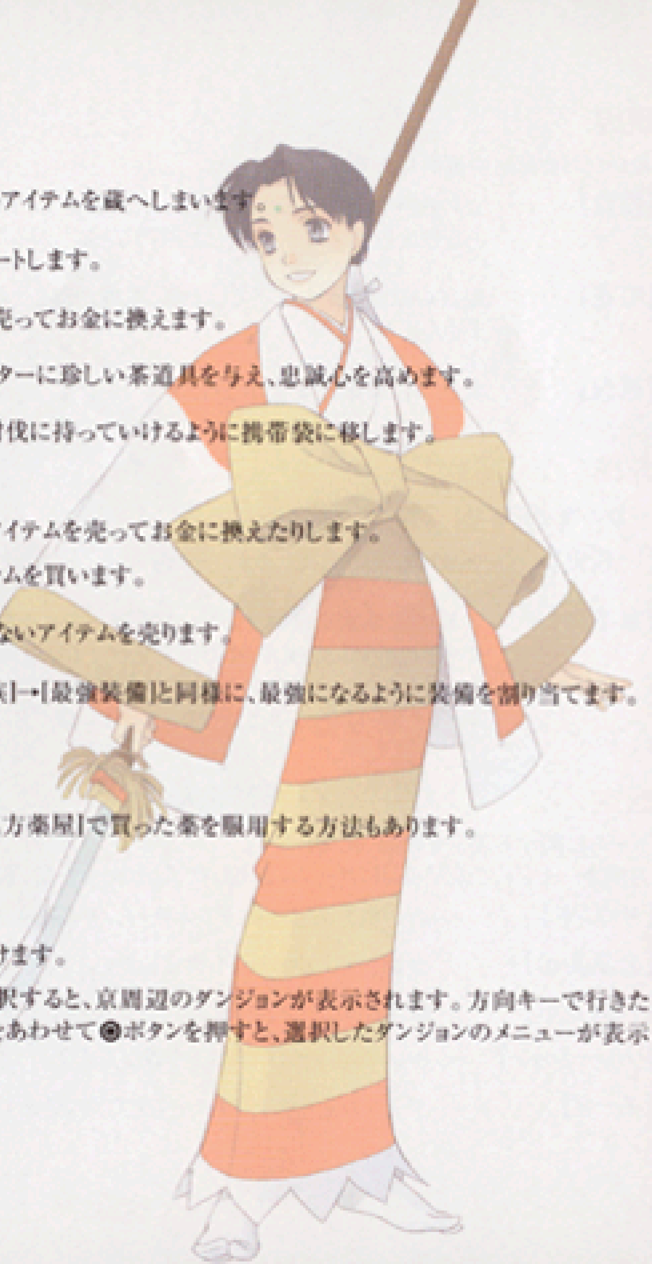
休養

討伐で下がった健康度を回復します。
健康度を回復するためには、【施設】→【漢方薬屋】で買った薬を服用する方法もあります。
ただし、薬の服用は月に1回のみです。

出陣

討伐・朱点童子討伐隊選考試合に出かけます。

【討伐】……討伐に出かけます。選択すると、京周辺のダンジョンが表示されます。方向キーで行きたいところにキャラクターをあわせて◎ボタンを押すと、選択したダンジョンのメニューが表示されます。



薙刀士(女)

家の中

復興

稼いだお金を京の復興にあてます。

【投資】……京の復興に投資します。投資先には[商業部門][宗教部門][娯楽部門][公共部門]があり、ある程度投資すると、投資した部門ごとにちがった見返りが期待できるかもしれません。

【町並】……現在の京を空から見下ろします。復興が進むとなにやら楽しげなイベントが起こるかもしれません。

【概況】……現在の復興概況が表示されます。

年譜

一族の歴史を確認します。

【一族史】……一族の歴史を確認します。方向キー上、下でスクロールし、⊗ボタンで終了します。

【家系図】……一族の家系図を確認します。方向キーでカーソルを移動し、◎ボタンで選択したキャラクターを中心にした家系図が表示されます。家系図で現在活躍中のキャラクターと神様にカーソルをあわせて△ボタンを押すと、詳細情報が表示されます。□ボタンを押すと、ほかのキャラクターにカーソルがジャンプします。⊗ボタンで終了します。

設定

ゲームに関する設定を確認、変更します。
方向キー上、下で設定項目にカーソルをあわせて、方向キー左、右または◎ボタンで設定を変更してください。

【サウンド】……音の出力方法を[ステレオ]と[モノラル]から選択します。

【会話表示】……会話表示のスピードを設定します。

【戦闘表示】……戦闘中のコメントの表示スピードを設定します。

【ナレーション】……ナレーションのON/OFFを設定します。

【モード】……ゲームの途中でクリアモードを変更できます。7ページを参照してください。



弓使い(男)

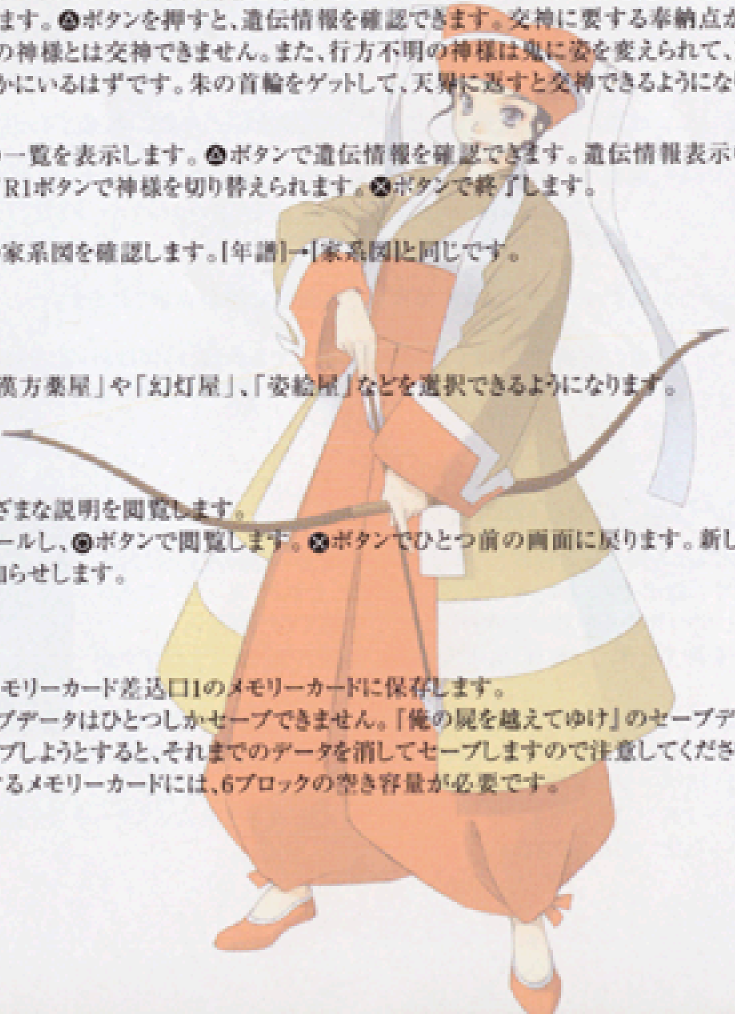
交神

神様と交神して子孫を残します。

【実行】……… 交神を行います。まず、交神を行うキャラクターを選び、◎ボタンで決定します。△ボタンを押すと、キャラクターの詳細情報を確認できます。次に交神する神様を選び、◎ボタンで決定します。△ボタンを押すと、遺伝情報を確認できます。交神に要する奉納点が足りないとその神様とは交神できません。また、行方不明の神様は鬼に姿を変えられて、京周辺のどこかにいるはずです。朱の首輪をゲットして、天界に返すと交神できるようになります。

【神様一覧】… 神様の一覧を表示します。△ボタンで遺伝情報を確認できます。遺伝情報表示中はL1ボタン／R1ボタンで神様を切り替えられます。✕ボタンで終了します。

【家系図】…… 一族の家系図を確認します。[年譜]→[家系図]と同じです。



施設

復興が進むにつれて、「漢方薬屋」や「幻灯屋」、「姿絵屋」などを選択できるようになります。

説明

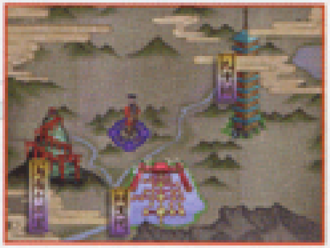
このゲームに関するさまざまな説明を閲覧します。
方向キー上、下でスクロールし、◎ボタンで閲覧します。✕ボタンでひとつ前の画面に戻ります。新しい項目が加わると、イツ花がお知らせします。

SAVE

現在までの進行状況をメモリーカード差込口1のメモリーカードに保存します。
メモリーカード1枚にセーブデータはひとつしかセーブできません。「俺の屍を越えてゆけ」のセーブデータがあるメモリーカードにセーブしようとすると、それまでのデータを消してセーブしますので注意してください。
※セーブデータを保存するメモリーカードには、6ブロックの空き容量が必要です。

弓使い(女)

◆ダンジョンの選択



家の中のメニューから[出陣]を選んで討伐に出ると、京を囲むようにいくつかのダンジョンが表示されます。ダンジョンを選択すると、以下のメニューが表示されます。

【突撃】……選択中のダンジョンへ討伐に出かけます。なお、「討伐強化月間」の月は、指定ダンジョンが画面右上に表示されます。指定ダンジョンの討伐に出ると、その1ヶ月間の成果によって報奨金が出ます。報奨金をもらうためには、必ず1ヶ月で帰還してください。

【鬼録】……選択中のダンジョンで倒した鬼たちの情報を閲覧できます。体力や戦勝点、得意技などのデータをもとに、戦いかたの参考にしてください。パラメータが「???」で表示され、姿がシルエットのモノは、まだ倒していない敵です。

【宝物】……選択中のダンジョンで獲得した巻物や宝物が表示されます。

【戻る】……前の画面に戻ります。[突入]選択前であれば、時間は経過しません。京周辺地図に戻ったあと、最初の位置にキャラクターを戻して◎ボタンを押すと、いったん家に帰ることができます。

◆ダンジョン内の操作



ダンジョン内は方向キーで移動します。方向キー上が画面の右上に対応しています。⊗ボタン+方向キーで走って移動しますが、走っているあいだは、少しずつ体力を消耗していますので、注意してください。
△ボタンを押すと体力、技力、健康度のみの簡易ステータスウィンドウが開きます。
◉ボタンを押すか△ボタンを2回押すと、詳しいステータス画面が開きます。
さらに◎ボタンを押すとコマンドメニューに進みます。コマンドの内容については、15ページを参照してください。
簡易ステータスや詳しいステータス表示中は時間が進みません。ステータスを表示して討伐の計画を練り直すといった使いかたもできます。

槍使い(男)

◆ダンジョン内のコマンド



詳しいステータス表示中に、◎ボタンを押すと、以下のコマンドが表示されます。

【状態】（ショートカット L1ボタン）

キャラクターの状態を確認します。△ボタンでページ、L1ボタン/R1ボタンでキャラクターを切り替えることができます。

【装備】（ショートカット R1ボタン）

キャラクターの装備を確認、変更します。L1ボタン/R1ボタンでキャラクターを切り替えることができます。

【術】（ショートカット L2ボタン）

キャラクターが修得している術を使います。白い文字の技は現在使える術、赤い文字は戦闘中でないと使えない術です。心と技のパラメータが不足していて使えない術は、黒い文字で表示されます。

【道具】（ショートカット R2ボタン）

アイテムの使用や整理を行います。［使う］でアイテムを使用し、［整理］でソートできます。携帯袋がいっぱいになった場合は、［捨てる］でアイテムを捨ててください。

【陣形】

自陣の陣形を確認、変更します。キャラクターの職業ごとに、陣の前後で攻撃できる範囲が異なります。職業と攻撃範囲については、23ページを参照してください。

【予定】

今月、来月、再来月の予定を確認します。

【設定】

ゲームに関する設定を確認、変更します。設定内容については、12ページを参照してください。

【帰還】

討伐を途中で切り上げて、京へ帰還します。体力回復アイテムがなくなったり、技力がなくなって戦うのが心配なときは、無理をせず帰還しましょう。

槍使い(女)

ダンジョン内の注意

◆時間の経過



ステータス表示中以外、ダンジョン内では常に時間が流れています。画面左上の炎が燃え尽きると1ヶ月終了です。1ヶ月が過ぎると、京へ帰還するか討伐を続行するかを選択します。
「速風の御守」や「野分」「みどろ」の術を駆使すれば、同じ時間でもより多く動き回れます。

◆健康度注意

「健康度注意」と表示されたら、すぐにステータスを確認して、早めに体力を回復してください。さらに「健康度警戒」、「健康度危険」となるととても危険です。とにかく、早めの体力回復を心がけてください。

◆⊗ボタンダッシュの注意

⊗ボタン＋方向キーでキャラクターは走ってダンジョンを移動します。走っているあいだは、体力が少しずつ減っていきます。いざ戦闘が始まったら体力が半分、ということがないように、走って移動する場合は、時々体力を確認してください。

◆「宝箱」と「ワナ」



ダンジョン内には、お金や珍しいアイテムが入った宝箱があり、◎ボタンで開くことができます。ただし、ステータス異常になるワナが仕掛けられている宝箱もあります。ステータス異常については、17ページを参照してください。
ステータス異常になった場合は、「仙酔酒」の術や、アイテムの「神仙水」で正常な状態に戻れます。宝箱を開ける前に「光無し」の術やアイテムの「呪禁の御札」を使うとワナを回避できます。このように、移動中と戦闘中で効果の異なる術やアイテムもあります。

拳法家(男)

ダンジョン内の注意

◆敵とのエンカウント

ダンジョン内にいるキャラクター以外の動いているモノはすべて敵です。敵と接触すると戦闘が始まります。ダンジョンの奥に進めば進むほど、強い敵が待っています。見慣れない敵が出てきたら、慎重に行動してください。

◆敵の背後を取る

敵に接触すると戦闘が始まりますが、キャラクターが敵の背後から接触すると、先手をとって有利に戦闘を進められます。逆に、敵に背後から接触されると、不意打ちを食らいます。移動中に敵を避けきれないときは、せめて前向きにぶつかるようにしましょう。

◆ボスキャラの所在

マップが切り替わったときに、画面中央のマップ名の下に赤い文字が表示されると、いよいよボスキャラとの戦闘です。まわりのザコキャラを余裕で倒せる力がなければ、これ以上先に進むのは危険かもしれません。



◆ステータス異常の種類

ダンジョン内では、敵からの攻撃やワナによって、以下のようなステータス異常になることがあります。正常な状態に戻るには、「仙酔酒」の術や、アイテムの「神仙水」が必要です。

【眠り(眠)】……ダンジョン内では眠っているあいだは動けなくなり、そのまま戦闘状態になると背後を取られ不意打ちの状態になる。戦闘中は「仙酔酒」や「神仙水」で正常に戻るまでは動けない。

【混乱(混)】……ダンジョン内ではまともに歩けなくなってしまう。戦闘中は、操作不能で味方に攻撃することもある。

【遅鈍(遅)】……動きがとても遅くなる。

【毒(毒)】……ダンジョン内ではだんだん体力が減っていく。戦闘中は行動順ごとにダメージを受ける。

【暗闇(暗)】……ダンジョン内で敵が見えなくなってしまう。戦闘中の場合は、命中率が下がる。

◆戦闘の流れ

ダンジョン内の戦闘は、以下のような流れで進行します。

1　敵とのエンカウント

ダンジョン内で敵と接触すると、戦闘が始まります。

2 スロットマシン

戦闘が始まると画面下部にスロットマシンが表示されます。
スロットマシンには、敵が持っている宝物が表示され、止まった目が、今回の戦闘で勝利した場合に手に入るアイテムです。左上に表示されている残り時間の炎が赤いときは、フィーバータイムです。レアなアイテムがスロットに止まる確率が大幅にアップします。



3 戦闘

戦闘は、敵味方それぞれ敏速性の高いキャラクターほど、早く、そして多く行動します。しかし、敏速性を下げる「みどろ」の術を使う敵もいますので、敏速性が高いからといって油断しないでください。
戦闘では、専用のコマンドを使用します。コマンドの内容については、20～21ページを参照してください。



隊長以外の一族キャラクターは、戦闘中の自分の番になると、行いたい戦術を進言してきます。気に入った戦術があれば◎ボタンで決定します。もし、気に入った戦術がなければ⊗ボタンでキャンセルし、コマンドを指定します。ただし、戦術を却下されたキャラクターの忠誠心が少し減少します。進言の却下ばかりが忠誠心を下げる要因ではありませんが、著しく忠誠心が低くなったキャラクターは、最悪の場合、家出してしまうこともあります。

壊し屋(男)

4 宝の持ち逃げや盗み逃げ

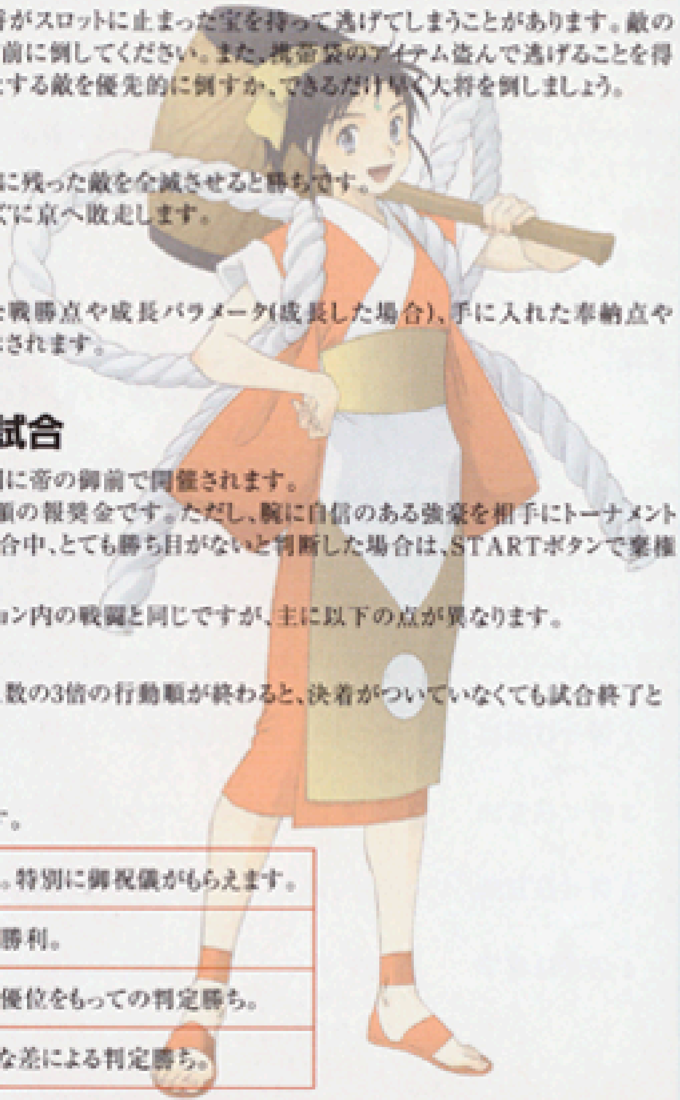
敵にとって戦況が悪くなると、敵の大将がスロットに止まった宝を持って逃げてしまうことがあります。敵の大将に戦況が不利になったと悟られる前に倒してください。また、携帯袋のアイテム盗んで逃げることを得意とする敵もいます。盗み逃げを得意とする敵を優先的に倒すか、できるだけ早く大将を倒しましょう。

5 戦闘終了

敵の大将を倒すか、大将が逃げたあとに残った敵を全滅させると勝ちです。
隊長の体力が0になると負けとなり、すぐに京へ敗走します。

6 戦闘結果の確認

戦闘に勝つと、次の成長までに必要な戦勝点や成長パラメータ(成長した場合)、手に入れた奉納点や戦利品、携帯袋の空き、所持金が表示されます。



◆朱点童子討伐隊選考試合

朱点童子討伐隊選考試合は、3月と8月に帝の御前で開催されます。
選考試合の魅力は、なんといっても多額の報奨金です。ただし、腕に自信のある強豪を相手にトーナメント方式で争う、厳しい戦いとなります。試合中、とても勝ち目がないと判断した場合は、STARTボタンで棄権できます。

選考試合のルールは、基本的にダンジョン内の戦闘と同じですが、主に以下の点が異なります。

制限時間

戦闘に参加している敵味方あわせた人数の3倍の行動順が終わると、決着がついていなくても試合終了となります。

勝敗の判定

勝敗の判定には、以下の種類があります。

一本	敵を全滅させた完全勝利。特別に御祝儀がもらえます。
技あり	敵の大将を倒した準完全勝利。
有効	制限時間終了後、圧倒的優位をもっての判定勝ち。
効果	制限時間終了後、わずかな差による判定勝ち。

壊し屋(女)

◆戦闘時のコマンド



戦闘時のコマンドには、以下の種類があります。

攻撃

装備中の武器で攻撃します。職業ごとに武器の特性や攻撃範囲が異なります。攻撃範囲については、22ページを参照してください。

道具

携帯袋の中のアイテムを使ったり、装備したりします。

【道具】…………アイテムを使用します。戦闘中に使用できないアイテムは、黒い文字で表示されます。

【装備】…………携帯袋の中の予備の装備と交換します。空欄と交換すると、装備をはずすことができます。装備を交換しても、行動順は次に進みません。

術

修得している術を使います。修得していても、技術値不足や封じられているなどの理由で使えない場合もあります。使えない術は、黒い文字で表示されます。

自陣に同じ術を使えるキャラクターが複数いるときは、複数人の力をあわせて、効果を倍増させることができます。複数人の力をあわせることを、攻撃系の術の場合は「併せ技」、補助系の術の場合は「重ねがけ」と呼びます。

併せ技は、以下のような流れで使用します。重ねがけは、同一対象に同系統の術を重複してかけます。

1 併せ技開始　まず、ひとりが攻撃の術を選択し、併せ技の開始を宣言します。

▼

2 併せ技参加　次に、併せ技に参加する別のキャラクターが、同じ術を選択していきます。

▼

3 併せ技発動　併せ技を開始したキャラクターの行動順に戻ると、併せ技が発動します。

▼

4 併せ技攻撃　発動後、再度併せ技を開始したキャラクターの行動順に戻ると、敵に併せ技で攻撃します。ふたりなら3倍、3人なら5倍と、参加人数に応じて、敵に与えるダメージが爆発的に増えていきます。

大筒士(男)

防御

本人を指定すれば防御に専念し、味方キャラクターを指定すれば、その人をかばい、敵の攻撃を肩代わりします。防御は、次の行動順まで有効です。

退却

戦闘から逃げます。ボスキャラとの戦闘以外では、確実に逃げられます。
戦闘から逃げるのは、[退却]コマンドを選択したキャラクターのみで、実際に逃げるのは[退却]コマンドを選択した次の行動順のときです。
自陣全員が逃げる場合は、逃げる順序や最後に残るキャラクターをよく考えてから、全キャラクターで[退却]コマンドを選択してください。

他

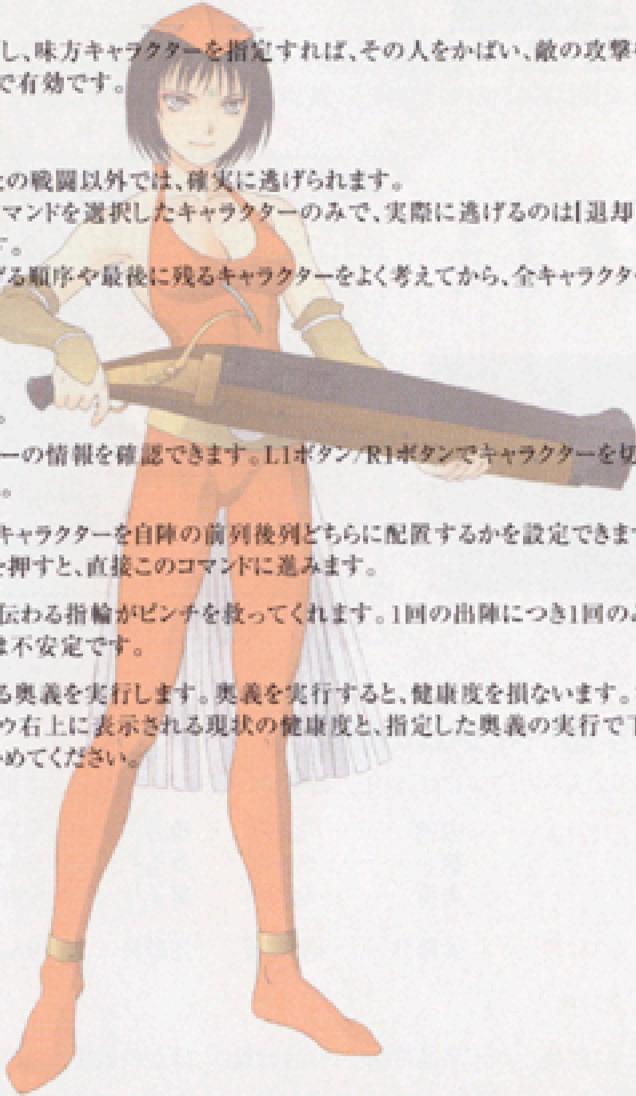
以下のコマンドが選択できます。

状態……………各キャラクターの情報を確認できます。L1ボタン/R1ボタンでキャラクターを切り替えることができます。

陣形……………それぞれのキャラクターを自陣の前列後列どちらに配置するかを設定できます。戦闘中にR1ボタンを押すと、直接このコマンドに進みます。

当主ノ指輪……当主に代々伝わる指輪がピンチを救ってくれます。1回の出陣につき1回のみ使用できます。効果は不安定です。

奥義……………修得している奥義を実行します。奥義を実行すると、健康度を損ないます。実行前に、奥義ウィンドウ右上に表示される現状の健康度と、指定した奥義の実行で下がる健康度をよく確かめてください。



大筒士(女)

◆職業と攻撃範囲

キャラクターは職業によって攻撃できる範囲が異なります。
表内の攻撃範囲にある「前列」「後列」は、敵陣の前列後列を意味しています。



職業名	自陣前列の場合	自陣後列の場合
剣士	前列1体	×攻撃不可
薙刀士	前列全員	前列1体
弓使い	任意の1体	任意の1体
槍使い	前列1体とそのうしろ1体	前列1体
拳法家	前列1体	×攻撃不可
壊し屋	前列1体	×攻撃不可
大筒士(単発砲)	任意の1体	任意の1体
大筒士(散弾砲)	全員	前列全員
踊り屋	前列全員か後列全員	前列全員か後列全員

◆登場するアイテムの総数

ゲーム内で手に入るアイテムには、以下の種類があります。すべて集める必要はありません。

- **武器　全271種** —— 刀剣……全43種　薙刀……全37種　弓……全42種　槍……全36種　拳爪……全25種　槌……全30種　大筒……全28種　扇子……全30種
- **防具　全132種** —— 頭防具……全67種　体防具……全65種
- **装飾品　全51種**
- **道具　全167種** —— 名品珍品……全102種　ほかの道具…全65種

踊り屋(男)

◆術の一覧

ゲーム内に登場する術には、以下の種類があります。すべて修得する必要はありません。

赤玉	花連花	花乱花	七天爆
火車	業ノ火	火竜	鳳招来
二つ扇	輪ノ火	双火竜	鳳招来
紅涙弾	血火弾	赤地獄	
お焔	夏狂乱	不動明	
風車	太刀風	芭蕉嵐	
ツブテ	暴れ石	牛頭丸	
白波	華厳	真名姫	
地鳴り	土々呂	魔王陣	
怒槌丸	雷電	印虎姫	雷獅子
蛇麻呂	美津乳	白鏡	黒鏡
泉源氏	お雫	円子	壱与姫
お地母	春菜	卑弥呼	仙酔酒
魂託し	魂寄せ	魂捧げ	清水
くらら	寝太郎	光無し	野分
速瀬	速鳥	みどろ	陽炎
幻八	夢子	太照天	常夜見
武人	萌子	梵ピン	
矛錆び	矛折り	矛盗み	
防人	お甲	石猿	
盾削り	盾穿ち	盾割り	
火祭り	水祭り	風祭り	土祭り
火葬	水葬	風葬	土葬





MADE IN JAPAN

NTSC | J

注 意（ちゅうい）

「解説書」およびお使いになるハードウェアの「取扱説明書」「安全のために」を必ず読んでから、ご使用ください。特に、小さいお子様は保護者の方がお読みの上、正しい方法で、ご使用ください。

4 948872 913300